



# 日本維新

Vol.9  
新年号

発行日/平成26年1月1日  
発行元  
日本維新の会  
党本部  
〒542-0082  
大阪府大阪市中央区  
島之内一丁目17番16号  
TEL06-4963-8800 FAX06-4963-8801  
国議員団本部  
〒107-0052  
東京都港区赤坂一丁目11-28  
常和赤坂一丁目ビル4F  
TEL03-3582-8111 FAX03-3582-8112

# 迎春 2014



橋下 徹 代表



石原 慎太郎 代表

新年あけましておめでとうございます。

昨年は日本維新の会として初の通常国会に臨み、本格的に国会活動が始動しました。

また、夏の参議院選挙においては、全国で比例区約630万票、選挙区約380万票のご支持を頂き、

8名を当選（非改選と合わせて9名）させて頂きました。今後も皆様のご支持、ご期待に応える活動をして参ります。

さて、本年秋にはいよいよ大阪都構想の住民投票が予定されております。

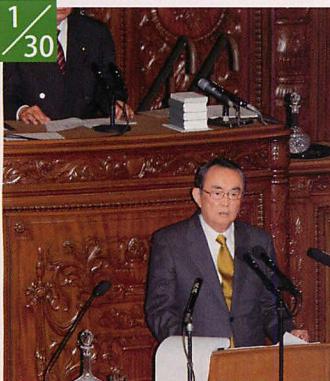
住民の皆様には大阪都構想を正しくご理解頂き、ご支持頂けるよう、我々も全力で活動してゆく所存です。

また、国会においても憲法改正や国会改革、東日本大震災の復興や景気・雇用問題など山積みの問題を解決し、

統治機構の大改革に向けて全力を尽くして参ります。

# 2013年を振り返って

1/30



**衆議院本会議代表質問**  
平沼赳夫国会議員団代表が、安倍総理大臣の所信表明演説に対し皇室典範、日本国憲法、経済政策、領土問題、拉致問題、震災の復興、普天間飛行場の移設問題等について、質問をいたしました。

6/11



**法案提出**  
(同意人事縮減法案提出)

憲法の規定を踏まえ、国会審議の適正化等の観点から、国会同意人事となる範囲を必要最小限に限定する事を目的とし、同意人事縮減法案を衆議院事務総長へ提出しました。

3/30



## 第一回党大会

日本維新の会として初めての党大会を、大阪国際会議場にて開催しました。東京にいる石原慎太郎代表と会場をインターネット中継で繋ぎ、橋下徹代表とのディスカッションを行いました。

4/17



## 党首討論

石原慎太郎代表が安倍総理に対し、東アジアを取り巻く安全保障問題を見据えて防衛費を増加すべきだという点と、日本の会計制度のあり方について指摘しました。

4/28



## ニコニコ超会議

4月27、28日に行われた「ニコニコ超会議2」に出展しました。松井一郎幹事長や国会議員団所属議員、支部長なども参加し、「維新なチャンネル」の出張放送を行いました。

6/27



## 維新なチャンネル

日本維新の会公式インターネット番組「維新なチャンネル」。ニコニコ生放送とYouTubeLiveにて毎週木曜日21:00より絶賛放送中!

6/27



## 参議院選挙公約発表

浅田均政調会長、片山虎之助国会議員団政調会長、中田宏政調会長代理(当時)による、参議院選挙の公約発表記者会見を行いました。

7/14



## 参議院選挙 街頭演説

大阪・なんば駅前での橋下徹代表、松井一郎幹事長、東徹総務会長の街頭演説の様子。

日本再生、未来への責任。  
**日本維新の会**

8/15



### 全国戦没者追悼式

全国戦没者追悼式において、日本維新の会を代表して平沼赳太国會議員団代表が献花を行いました。

9/5



### 三部会合同部会

国会議員団の三部会合同部会を行い、党の基本的方向性・政権に対する党基本路線・道州制・社会保障政策について意見交換を行いました。

10/1



### 福島第一原発現地調査

2020年東京オリンピック招致にあたり、東京電力福島第一原子力発電所の汚染水漏れ問題等の実態解明・解決策の検討を目的に、党復興推進本部において現地調査を行いました。

10/21



### 災害対策本部 伊豆大島被害調査

日本維新の会国会議員団本部「台風26号災害対策本部」により、伊豆大島被害調査を行いました。大島町役場にて川島理史町長と面会、現状の説明を受け避難所を訪問し意見交換を行いました。

10/22



### 衆議院予算委員会

衆議院予算委員会で質問に立つ松野頼久国会議員団幹事長。消費税・復興特別法人税・固定資産税について、TPPについて、汚染水問題について、行政改革への取り組み等について質問を行いました。

## 片山 虎之助 国会議員団政策調査会長に、2014年への思いをご寄稿いただきました。

新年明けましておめでとうございます。

日本維新の会は「グレート・リセット」、つまり日本の仕組みが行き詰っているという現状認識に基づいて、「個人の自立、地方の自立、国家の自立」をめざして国と地方の仕組みを変え、日本を元気にする政党です。

「日本を良くしたい」、このような国民の期待に応えるべく、地方分権を中心として憲法改正、行財政改革、安全保障、社会保障、既得権益打破など、既成政党がこれまで先送りしてきた課題に果敢に取り組んでいます。

政策立案の仕組みも、抜本的に改革しました。政策を論議する部会の構成は、省庁ごとに縦割りに設置されるのが普通ですが、わが政調会では、外交・安全保障・財政・法務など国が担当すべき政策は「国家政策部会」で、地方で取り組むべき厚生労働・文部科学・総務などは「道州社会部会」、経済産業・国土交通・農林水産などは「道州経済部会」で、それぞれ論議する体制を構築しました。

議員立法も積極的に行ってています。平成25年は、道州制への道筋を定めた「道州制基本法案」を始め、憲法改正の是非を国民に問う「国民投票法改正案」、地方教育行政に関する責任を明確にする「教育委員会廃止法案」、財政運営の健全化と透明化を目指す「財政健全化責任法案」、衆院定数を144議席削減する「定数削減法案」など13本の法案を提出し、ネット選挙を解禁する公職選挙法改正案を成立させました。

政府の「平成25年度予算案」に対してもわが党は、地方分権推進と安全保障体制強化の観点から、昭和28年以来60年ぶりに「修正案」を提出しました。「何でも反対の野党」ではなく、況や与党の補完勢力でもなく「国と地方の再生のため、改革を牽引する責任野党」として一層奮闘する所存です。

関係の皆様の一層のご指導ご支援ご協力を心からお願い致します。



日本維新の会国会議員団政策調査会長

片山虎之助

# 実現しよう!! 大阪都構想!! シリーズ1

二重行政のムダをなくす。

豊かな大阪をつくる。

大阪都構想

教えて! とおるちゃん。

かしこまりました! しんちゃん。



まず大阪の二重行政ってどうゆうことなの?



大阪市と大阪府が同じくらいの権限をもって張り合い、同じような行政サービスや施設の建設を二重に行っていることを指します。



いろいろ問題がありそうだね。



限られた財源のなか、大阪市と大阪府が同じような行政に、たくさんのお金や人を二重に使って、市民の皆様からお預かりしている大切な税金を無駄にしてきたことが最大の問題です。行政以外にも、大阪市と大阪府がそれぞれ似たような事業をする外郭団体を持ち、職員の再就職としていわゆる「天下り」が行われ、税金を浪費しているという問題もあります。



確かに二重行政は解消するべきだね。しかし、大阪市と大阪府がきちんと話し合って二重行政を防げば、問題は解決するんじゃないのかな。



それができないから、財政状況が厳しい今でも二重行政があるのです。今回の都構想の話題ができる以前にも、大阪市と大阪府が二重行政を解消するための構想を打ち出したことがあります、結局、実現できませんでした。大阪市と大阪府がそれぞれ別々の組織で、別々のリーダーが、別々の方向を向く。大阪市と大阪府の関係が不幸せ(府市あわせ)と呼ばれるゆえんです。今は、私と松井知事が、二重行政解消に向けた協調関係にあります、これは二人が同じ政党のメンバーという人間関係に基づくものなのです。これを制度化しようするのが都構想です。



ああ、橋下君と松井君が一緒にいるところをよくテレビで見ますよ。実際、お二人は二重行政の解消に向けて、これまでどんなことをされてきたのかな?



例えば、大阪府市での信用保証協会の統合、公衆衛生研究所・環境科学研究所の統合、港湾管理者の統合、府立大学・市立大学の統合、産業技術総合研究所・市立工業研究所の統合、マイドーム大阪・産業創造館の運営法人の統合に向けた取り組みを進めています。府市で共通して取り組んでいる戦略として、大阪成長戦略、グランドデザイン大阪、大阪都市魅力創造戦略などがそれにあたります。



橋下君と松井君が別々の方向を向いていたら、そういうこともできないね。最近、都構想についてはテレビや新聞でもよく報じられているけれど、どんな内容か分かりにくいという声も聞くだけれど。



都構想は、大阪市と大阪府の二重行政を解消するために、権限と役割をきっちり分けようということなのです。産業やインフラ、大きな政策は、大阪都に任せて、住民の身近な行政サービスは、住民に近い特別区がきめ細やかに行う、これで二重行政はなくなります。

## 大阪の二重行政

りんくうタウン

マイドーム大阪

大阪府中小企業信用保証協会

府営住宅

産業技術研究所

府の行政施設  
市の行政施設

ATC、WTC

大阪産業創造館

大阪市信用保証協会

市営住宅

工業研究所

中之島図書館

ドーンセンター

府立体育館

府立国際会議場

府消費者生活センター

府の行政施設  
市の行政施設

中央図書館

クレオ大阪

市立中央体育館

インテックス大阪

大阪市消費者センター